

第1章 調査概要

1. 目的

愛媛県には、地域ごとに特色のある伝統的な祭り・行事が広く伝承されている。祭り・行事は、それぞれの地域の生活文化の核となるものであり、また、地域住民を結集する大切な役割を果たしてきた。しかし、今日の急激な社会的環境の変化によって行事の形態等が変貌し、継続が困難となっているものも多い。そこで本調査は、愛媛県が主体となり、県内に伝承されている伝統的な祭り・行事の現状及び変容の実態を把握し記録することを目的とする。

本県の祭り・行事の歴史・実態・特徴を明らかにすることを通じて、祭り・行事の文化的価値を再認識する機会とするとともに、地域の歴史や風土等で培われた民俗文化財の継承や地域づくりにつなげていきたい。

2. 調査主体

愛媛県教育委員会

3. 協力機関

愛媛県内の各市町文化財保護行政担当部局

4. 調査期間

令和3年4月1日～令和6年3月31日

5. 調査対象地域

愛媛県内全域

6. 調査内容

盆・小正月、初午・亥の子、山車・屋台の出る祭り・行事、凧揚げや競馬など競技を伴う祭り・行事、3月や5月の節供に行われる行事、人生儀礼に関わる祭り・行事など、文化庁の「祭り・行事調査実施要項」の全国共通テーマ20項目に加えて、愛媛県独自テーマを15項目設定し、テーマに基づいて、県内に伝承されている祭り・行事の調査を実施した。

7. 調査体制

(1) 調査検討委員会

専門的な知識を有する学識経験者を委員に委嘱し、基礎調査の調査地区の区分、調査項目の選定、調査票様式の作成について協議を行う。また基礎調査の成果に基づき、祭り・行事一覧表と詳細調査地の選定等について協議する。

委員長 森正康（松山東雲短期大学名誉教授）

副委員長 福原敏男（武蔵大学人文学部教授）

委員 石垣悟（國學院大學観光まちづくり学部准教授）

委員 大本敬久（愛媛県歴史文化博物館専門学芸員）

(2) 専門調査員（令和4～5年度）

詳細調査を行うため、専門知識のある学識経験者を専門調査員として委嘱し、専門調査員は調査検討委員会の選定したテーマにより、詳細調査を実施する。

青野祥之（新居浜市職員）、有馬啓介（上島町職員）、安藤裕之（宇和島市職員）、石川桂（四国中央市職員）、伊藤敏昭（西条市職員）、宇都宮菜乃（八幡浜市職員）、胡光（愛媛大学教員）、太田由美子（砥部町文化財保護審議会委員）、大成経凡（今治明德短期大学教員）、大森希世（内子町文化財保護審議会委員）、亀澤一平（松野町職員）、木村俊介（今治市職員）、木村梨花（愛媛大学学生）、近藤弘樹（四国中央市職員）、佐伯直紀（愛媛県職員）、坂本真理子（八幡浜市職員）、佐々木正興（西予市文化財保護審議会委員）、佐藤秀之（新居浜市職員）、重見れみん（愛媛大学学生）、白石尚寛（大洲市職員）、十亀幸雄（砥部町文化財保護審議会委員）、曾根大地（上島町職員）、高嶋賢二（伊方町職員）、竹島大祐（風早歴史文化研究会理事）、竹村茄奈（愛媛県職員）、田中謙（今治市職員）、多和祥栄（今治市職員）、千葉未来（愛媛大学学生）、豊田渉（二神系譜研究会常任理事）、長瀬嘉音（愛媛大学学生）、西澤昌平（宇和島市職員）、新田佐由里（内子町職員）、能田筆和（郷土史研究者）、芳我明彦（内子町文化財保護審議会委員）、樋口康裕（東温市職員）、日和佐宣正（愛媛県職員）、廣瀬岳志（宇和島市職員）、藤原光人（愛媛大学学生）、二神弘樹（愛媛大学学生）、松井寿（愛媛県職員）、松花菜摘（今治市職員）、宮本春樹（宇和島市文化財保護審議会委員）、村上和弘（愛媛大学教員）、矢野剛成（愛媛大学学生）、山口信夫（愛媛大学教員）、渡邊敬逸（愛媛大学教員）、渡辺靖（郷土史研究者）
（五十音順、敬称略）

(3) 調査員（令和3～5年度）

調査検討委員会又は各市町教育委員会の推薦により、調査員を委嘱する。調査員は担当する調査地区内の祭り・行事について、調査票による基礎調査を実施する。

相原宗正、秋川忠義、阿部道彦、池田虎之助、池本伸、石川桂、石野春樹、石村聖、一宮康人、伊藤吏沙、井上健、井上千秋、井上尚喜、井上憲久、今井義親、岩崎邦夫、上田敏、宇都宮惇、宇都宮泰三、宇都宮菜乃、馬越直哉、馬越晴通、浦田達徳、太田由美子、大成経凡、大野直陳、大森希世、岡野英二、沖野新一、織田浩史、小田眞一、越智学、小野英昭、遠部慎、柿見登代佳、片山沙耶、門田眞一、門脇正人、狩野哲也、萱原誠司、河鱒万里、菊池英輔、北岡康平、楠橋佑樹、小西哲行、近藤弘樹、佐伯直紀、坂本真理子、佐竹明、佐藤秀之、佐藤文明、猿屋文男、芝弘晃、芝嘉也、島崎達也、清水伸、清水眞一、清水恒男、白石尚寛、関秀圓、十亀幸雄、曾根大地、高木邦宏、高須賀良之、瀧野起一、竹井賢二、竹島大祐、武智成保、田中謙、

第1章 調査概要

谷若倫郎、坪田実、友澤明、豊田渉、中川三恵子、中田非斗志、中野美喜男、中村一義、南條高輝、能田筆和、野中孝雄、芳我明彦、橋岡濟隆、濱田善仁、日越三雄、日野幸彦、日平治男、兵頭一政、兵頭利幸、平岡克明、平野文雄、福山忠道、藤田豊治、藤原綾子、本多計清、前田美和、松井寿、松井龍太郎、松岡寛孝、松田一義、松本三枝子、眞鍋達夫、三島安詔、宮本春樹、村上和夫、村上和弘、村上勝正、村上千登勢、村上佳恵、森本達也、矢野真人、山内英彦、山田広志、山本明、柚山俊夫、吉井興一、吉本徳尚、和田健一、渡邊敬逸、渡辺靖

(五十音順、敬称略)

(4) 事務局

愛媛県教育委員会文化財保護課で調査に係る事務を行う。

課長 西山俊実(令和3～4年度)

渡部真司(令和5年度)

専門学芸員 石岡ひとみ(令和4～5年度)

専門学芸員 松井寿(令和3年度)

学芸員 三浦彩(令和3～5年度)

8. 調査方法

(1) 基礎調査

ア 民俗の地域性・保有状況を勘案して、愛媛県下を297地区に区分し、それぞれの地区について調査票(愛媛県の祭り・行事調査基礎調査票)による調査を行う。

イ 調査票は、全国共通テーマ20項目と愛媛県の特徴を勘案して設定した独自テーマ15項目で構成する。

ウ 調査員は、調査地区ごとに調査テーマに該当する祭り・行事について、その基礎的事項を調査票に記入し提出する。

エ 成果に基づき、一覧表を作成する。

オ 調査員より提出された基礎調査票は事務局でとりまとめ保管する。

(2) 詳細調査

ア 詳細調査の対象とする祭り・行事及び調査事項については、調査検討委員会が検討する。

イ 詳細調査は、全国共通テーマ及び愛媛県独自テーマから選んだ22テーマに基づき57件の調査地を選定し、実地調査を行う。

ウ 詳細調査対象のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・縮小実施された祭り・行事は、聞き取り調査を中心に実施する。

9. 調査の経過

(1) 基礎調査の実施

令和3年4月～令和6年3月

(2) 詳細調査の実施

令和4年1月～令和5年12月

(3) 愛媛県祭り・行事調査検討委員会の開催

調査検討委員会は、新型コロナウイルス感染症予防のため対面・オンライン併用のハイブリッド形式で開催。

第1回：令和3年5月25日

第2回：令和4年2月25日

第3回：令和4年7月20日

第4回：令和5年3月8日

第5回：令和5年6月21日

第6回：令和6年2月26日

10. 指導

文化庁文化財第一課民俗文化財部門 藤原洋調査官

11. 愛媛県の祭り・行事調査テーマ一覧

<着眼点I>道具立て・神饌など

- 1 大火を焚くことに特色のある祭り・行事
 - 2 山車・屋台・船などの出ることによる特色のある祭り・行事
 - 3 鉦・旗・おはけなどの表示物を用いることに特色がある祭り・行事
 - 4 臨時のつくりものや特別な装置を用いる祭り・行事
 - 5 供物や料理に特徴のある祭り・行事
- ア その他、道具立てなどに特徴のある祭り・行事

<着眼点II>組織と形態

- 6 頭屋・宮座などの組織による祭り・行事
 - 7 一年神主などの祭祀形態に特色のある祭り・行事
 - 8 村組織による祭り・行事
 - 9 村連合の祭り・行事
 - 10 競技を伴う祭り・行事
 - 11 託宣・占いなどを伴う祭り・行事
- イ その他、組織と形態に特徴のある祭り・行事

<着眼点III>祭りの目的・対象

- 12 子どもの成長祈願・氏子入りなどを目的とする祭り・行事
 - 13 若者入り・成人祝いなどを目的とする祭り・行事
 - 14 結婚祝いを目的とする祭り・行事
 - 15 悪霊防御(防ぎ)・悪霊送り・神送りを目的とする祭り・行事
 - 16 自然現象に対する祈願(雨乞い・日乞い・風除けなど)を目的とする祭り・行事
 - 17 田の神・恵比寿などの生業に関わるカミに対する祭り・行事
- ウ その他、祭りの目的・対象に特徴のある祭り・行事

<着眼点IV>祭りの時期

- 18 正月に行われる特色ある祭礼・行事
- 19 盆の時期に行われる特色ある祭礼・行事

20 節供（三月節供・五月節供）に行われる特色ある祭礼・行事

エ その他、初午・事八日・亥の子など、時期において特色ある祭礼・行事

<愛媛県独自テーマ>

- 21 神輿の鉢合わせに特色のある祭り・行事
- 22 牛鬼が出ることに特色のある祭り・行事
- 23 非業の死を遂げた者への慰霊・供養の祭り・行事
- 24 村境の大草履に特色のある行事
- 25 弓祭り（弓祈禱・モモテ）に特色のある祭り・行事
- 26 八朔に行われる行事
- 27 亥の子の行事
- 28 巳正月の行事
- 29 四国霊場・石鎚信仰に関わる祭り・行事
- 30 投げ奴など奴行列に特色のある祭り・行事
- 31 鯨初め・地祝い等のシジメの行事
- 32 社日に行われる祭り・行事
- 33 盆棚・盆飯・盆の火祭り
- 34 茶堂等の堂庵で行われる祭り・行事
- 35 船の渡御・神輿の海上渡御がある祭り・行事

図2 愛媛県の祭り・行事調査基礎調査票様式（裏）

愛媛県の祭り・行事調査基礎調査票				県番号	市町番号	地区番号	カード
							1
表題テーマ	着眼点	調査地区名	表題テーマ	① 大火			
行事名(ふりがな)	別名	所在地	表題テーマ	② 山車・船			
行事日	行事日(以前)	行事の中心になる場所	表題テーマ	③ 餅・旗			
行事概要	芸能の有無と内容		表題テーマ	④ つくりもの			
	神饌・供物・料理		表題テーマ	⑤ 供物			
	道具立て・用具類		表題テーマ	⑥ 願塵・宮座			
	指定状況	存続状況	備考	⑦ 一年神主等			
	E 未指定	B 形を変えて 伝承		⑧ 村組織			
伝承組織(保存団体等)	代表者(役職)	構成メンバー	年代	⑨ 村連合			
住所(連絡先)	電話番号	メールアドレス		⑩ 競技			
		なし		⑪ 託宣・占い			
調査員氏名()			市町担当者氏名()	⑫ 成長・氏子入			
調査方法()			調査年月日()	⑬ 若者・成人			
				⑭ 新嫁			
				⑮ 防ぎ・送り			
				⑯ 自然			
				⑰ 生業			
				⑱ 正月			
				⑲ 盆			
				⑳ 節供			
				㉑ 神輿			
				㉒ 牛鬼			
				㉓ 非業の死			
				㉔ 大草履			
				㉕ 弓祭り			
				㉖ 八朔			
				㉗ 亥の子			
				㉘ 巳正月			
				㉙ 渡路・石鎚			
				㉚ 奴行列			
				㉛ シジメ			
				㉜ 社日			
				㉝ 盆棚			
				㉞ 堂庵			

図1 愛媛県の祭り・行事調査基礎調査票様式（表）